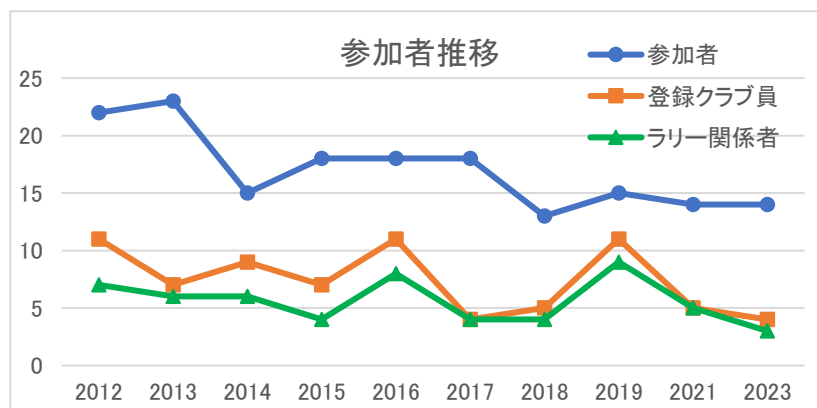


【現状】

過去、10回平均の参加人数	17	人/回
うち、当部会登録クラブ員	7	人/回
うち、ラリー関係者(選手、オフィシャル)	6	人/回



○日程 ラリーの無い週末に開催

○案内方法

- ・過去参加者と役員運営委員 全員にメール案内
- ・部会HP、部会Facebook
- ・JMRC関東統一規則書に広告掲載
- ・役員運営委員会で、各クラブでの勧誘を呼び掛け

○部会の負担

- ・人、労力 …宇田川、安田、高梨
- ・金 …参加者1人あたり800円補助 (講習費2,800円、2,000円徴収)

【問題点】

当部会の登録クラブ員の参加が半数以下で、部会で開催する意味が薄い。

- ・登録クラブ員のみでは、少人数で開催不可能(協会の講習会要件に満たない)
- ・部外者にも、1人800円の部会補助を出している

* 不参加理由・心理 (従来聴取)

- ・ラリー参加に不必要
- ・一回受講すれば、更新はいいや
- ・面倒くさい、オレはいいや
- ・いつも同内容でマンネリ
- ・他に用事がある
- ・職場やPTAで受講した

【議論したきこと】

* 登録クラブ員の参加増加策は？ **目標:参加者20名以上 部会登録クラブ員15名以上**

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 例)・案内方法？ | →上記以上に何をやる？ |
| ・必要性、心理改善？ | →人の気持ち |
| ・ラリー参加に必須制度化？ | →規則変更は困難 |
| ・ラリー参加費の割引？ | →全オーガナイザーの同意必要 オフィシャルの優遇は？ |
| ・マンネリ打破？ | →公的講習会なので同内容は仕方ない |
| ・場所の問題？ | →多摩地域での年交互開催を検討中(榎田氏) |

↓

* **具体策が無ければ、上級救命講習会を終了か？**

- (公財)東京防災救急協会の定期開催を受講
 - 別紙参照: 都内各地で年266回も! 近場で自分の都合次第で受講可能
 - 登録クラブ員は、後日認定証を提示で、部会が受講料補助とか？
- JMRC関東のLSO講習会(1,100円)もある